



学校だより

教育目標 自主自律 創造性
 豊かな心 健やかな身体
校訓 井草魂～自主、不屈の精神、共感・共動の心～

令和 6 年 3 月 22 日

杉並区立井草中学校
校長 田口 克敏

「つま」と「モーニング」

校長 田口 克敏

最近の報道で、マグロの市場価格が低下傾向にある、というものがありません。近年のマグロは鯨と同じく資源保護のため漁獲量が制限されており、コロナ明けからの需要拡大で高騰し、特に日本と韓国が競り合う形で価格を押し上げてきました。ここに来て、価格高騰からの敬遠や韓国の不景気が影響し過剰在庫を生み出したことが価格低下をもたらしているそうです。

ところで、このマグロをはじめとした「刺身」の盛り付けに欠かせないもので「つま」と呼ばれるものがあるのはご案内の通りです。その素材の多くは「大根」「人参」「大葉」「食用菊」「パセリ」「海藻類」などです。これらの「つま」が登場してきたのは江戸時代の中期以降ということで、醤油の普及とともに庶民の間で刺身の切り方や盛り付け方が進化する中で、そのあしらいとして「つま」が登場してきたそうです。その役割としては、ひとつには「盛り付けを華やかにする」というものがあります。確かに、スーパーなどで並べられている刺身の乗ったトレーに「つま」を伴わない切り身だけが並んでいたとしたら、素っ気ない平べったい印象を受けるような気がします。大根を千切りにした「つま」の上にマグロの切り身が並んでいると、その下が「大根の千切り」であると分かっているにもかかわらずボリュームを感じ、雰囲気の良いから手にとりやすくなります。これが「切り身そのもの」しかパッキングされていなかったら、素材がどんなに良いものであるとうたわれていても、手を出しにくくなるものだと思います。この他に「つま」の役割としては「口直し」があるそうで、なるほど切り身を食べる合間に「つま」を少し食べると口の中が一旦リセットされる気もしないではありません。実利的な意味ではさらに刺身の「鮮度を保つ」というものがあります。切り身は時間の経過とともに水分がにじみ出し（冷凍ものはなおさら）ますが、大根はその水分を吸収してくれるので水っぽさを抑えてくれるはたらきがあります。

このように刺身の「つま」そのものは、食する対象としてはあくまでも脇役であり（残されて処分されることも往々にしてありがち）、その存在が主役である刺身以上に目立ったり主張したりはしないのですが、「つま」は刺身の盛り付けにはほぼ「欠かせない存在」と言えると思います。

こんなことを先日行われた「卒業式」と絡めて考えると、私たち教員の存在はある意味「つま」だと言えるのではないかと、思います。私が初めて校長として学校に着任した頃、どこから情報を得たのかは分かりませんが、ある洋品店（その世界では大手なのかもしれません）から学校に私宛で封書が届きました。封を開くと校長就任へのお祝いの文句と共に「モーニング」を仕立てないか、との宣伝文書が入っていました。考えてみると、自分が教員時代に入学式や卒業式の際に「モーニング」を着た校長先生を何人か見ていたので、自分もそういう立場になったのか、と感じるとともに、「なぜ校長になると『モーニング』を着る必要があるのか」との疑問が湧いてしまいました。学校における主役はあくまでも「生徒」であることを考えると、特に卒業式などで教員が非日常な格好で登場することはちょっと違うのではないかと、思うのです。卒業式などで「羽織袴」や「タキシード」などを教員が着ると、生徒は物珍しさのためにぎわめきますし、式場での保護者の注目を集めることがよくあります。しかし、注目を集めるべきは同じような服装で居並ぶ卒業生や新入生であり、校長の「モーニング姿」や教員のいでたちである必要はない、と私は考えてしまいます。教員は刺身の「つま」のように、主役である生徒の引き立て役に徹しながら、しかしその存在は欠かすことのできない存在であればよい、と思います。

そのため、これからも卒業式や入学式で私が「モーニング」を着ることはあり得ませんので、ご容赦のほどを（ちなみに、これらは私個人の見解であり、「モーニング」も「羽織袴」も正装であり盛装であるので、それを選択する方たちの考えを否定するつもりは毛頭ありませんので、念のため申し添えます）。

3年生英語<井草中メソッド>

『三年間の思い出をスピーチに』

今年度、井草中学校は杉並区の研究指定校として毎月講師の先生をお呼びし、それぞれの教科で研究授業を行いました。二学年の英語科担当の研究授業で講師としてご指導いただいた早稲田大学の教授のご協力により、今回三年生の三学期の授業で、音読によるフレーズリーディングとスピーチ発表という2つの取り組みを実施しました。特に全5時間で行った三年間の思い出に関するスピーチ指導では、各クラスで一人一人のスピーチ原稿についてポイントとなる部分を個別に指導していただき、強調の仕方、抑揚の付け方などを教えていただきました。それぞれのクラスの最後の授業で発表を行いました。どの生徒も三年間の集大成にふさわしい、堂々としたスピーチを見せてくれました。土曜授業が発表日だったクラスでは保護者の方々も沢山見に来ていただきました。ありがとうございました。

英語科教諭



学習発表会

3月9日(土)学習発表会を行いました。

展示発表の部では、授業で作った作品や部活動での成果、行事で作った壁新聞や作品を校内に展示しました。

舞台発表の部では、吹奏楽部の演奏、杉並区中学生海外留学事業・平和学習事業の成果発表、英語スピーチ、生徒会活動報告が行われました。

<実行委員長挨拶>

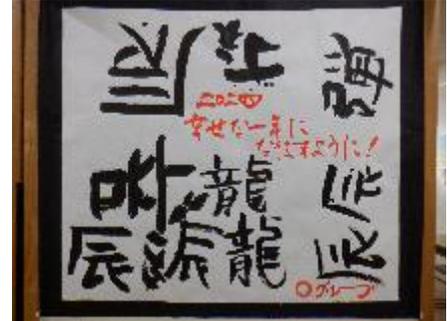
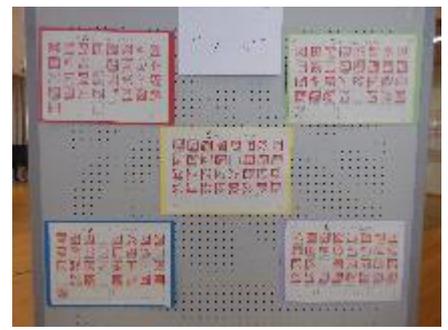
今年も学習発表会の季節がやってきました。今回のスローガンは「学修発表会～315の思い出～」です。このスローガンには「一年間の私達の最高(315)の思い出として、学校生活で学んだことを振り返り、その集大成を多くの人達に見てもらい、最後(315)の思い出にしよう」という願いが込められています。

1年生は都内巡り、2年生は菅平移動教室、3年生は修学旅行がありました。学年ごとに特色ある展示となっているので、他学年の展示を楽しんで見てもらいたいです。

また、授業や行事の他にも部活動や生徒会活動、その他校外で行われた特別活動についての展示や発表もあるので、是非ご覧ください。

生徒実行委員長





お知らせ <学校だより ペーパーレス化の取り組みについて>

2015年9月 国連サミットで SDGs:持続可能な開発目標が採択されました。SDGsでは、2030 年までによりよい世界を目指すため、国際社会全体における17の目標が掲げられています。その目標の一つとして、ペーパーレス化の取り組みが求められています。ペーパーレス化を進めることで、17の目標のうち、12番『作る責任・つかう責任』、13番『気候変動に具体的な対策を』、15番『陸の豊かさを守ろう』の3つについて、井草中学校として貢献したいと考えます。

そこで、本校でも本格的にペーパーレス化に取り組むことにいたしました。これまで学校だよりは、紙での配布と学びポケットでの配信の両方を行ってきましたが、来年度より学びポケット等を活用して電子化したお便りの配布のみとさせていただきます。また、本校のホームページにも掲載いたします。在校生関係者以外の方は、ホームページからご覧ください。

御理解いただきますようお願いいたします。



＜4月の行事予定＞

日	曜	行事	日	曜	行事
1	月		16	火	身体計測 定期健康診断始
2	火		17	水	朝読書カット ⑤カット
3	水		18	木	全国学力・学習状況調査 (3年)
4	木		19	金	食育の日 専門委員会
5	金	春季休業日終・	20	土	
6	土		21	日	
7	日		22	月	生徒会朝礼(承認式) 歯科健診(3年、i組)
8	月	着任式・始業式	23	火	保護者会(3年)
9	火	入学式	24	水	内科検診(1年)
10	水	給食始(2・3年)	25	木	保護者会(1年、i組) 部活動保護者会
11	木	給食始(1年) 生徒写真撮影 部活動紹介⑥	26	金	保護者会(2年)
12	金	生徒会オリエンテーション(1年)	27	土	公開授業 危機対応訓練(引き渡し訓練)
13	土		28	日	
14	日		29	月	昭和の日
15	月	全校朝礼 安全指導 全国学力・学習状況調査 (生徒質問調査 3年)	30	火	

新2年生・新3年生対象 次世代育成基金活用事業の締め切り

令和6年度杉並区中学生海外留学事業 : 4月10日(水)

令和6年度広島平和学習中学生派遣事業 : 4月19日(金)

※希望者は応募用紙を期限までに
担任に提出してください。

* 御卒業おめでとうございます *

3年生の卒業を祝して、校内に学校支援本部の図書サポーターの方が、素敵な装飾を施してくれました。

卒業式当日は、保護者の方々や地域の皆様に祝福され井草中を巣立っていきました。卒業生には、これからそれぞれの場所でさらに力を付け、素敵な人生を歩んで欲しいと思います。

